

令和8年度当初予算 概要

令和8年2月
技術監理局

1 令和8年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和8年度 当初予算案(A)	令和7年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計	131	124	7

※職員給与費を除く

2 主要施策

公共工事の適正な執行と、経済的でより高い品質確保に向け、設計・施工のサポートと品質検査の実施、技術職員の更なる技術力向上を図る。

契約事務では、より良い市民サービスのため、公平・公正で効率的なルールを提供し、更なる競争性・透明性の確保や地域経済活性化への貢献を目指す。

Vision① 持続可能な建設業の実現に向けて

01 技術監理局の取組み

「稼げるまち」の実現

「安らぐまち」の実現

- 建設業は、地域のインフラの整備やメンテナンス等の公共工事の担い手であり、災害時には最前線で安全・安心の確保を担う地域の守り手として重要な役割を担っている。
- そのような中、建設業では、若年就業者が減少し、将来にわたる担い手不足が深刻な課題となっており、働き方改革・生産性向上の促進が急務である。
- さらに、北九州市の技術職員の育成強化を図るとともに、地元建設業と連携した魅力発信に取り組み、持続可能な建設業の実現を目指す。
- また、2050年までのゼロカーボンシティ実現のため、本市公共工事において、製造過程の温室効果ガス排出量を大幅に削減した鋼材である「グリーンスチール」の試行的な活用を行う。

働き方改革

「安らぐまち」の実現



◆ 公共工事における週休2日の確保

- 適切な工期設定や労務費の割増等により促進

◆ 施工時期の平準化

- 債務負担行為や繰越手続きの活用による年間を通じた工事量の平準化

生産性向上

「稼げるまち」の実現

◆ インフラ分野におけるDXの推進

- 官民連携の「i-Construction推進協議会」による取組などを通して、i-Constructionの推進を図る
- ICT活用工事、受発注者間情報共有システム(ASP)やWEBを活用したオンライン監督の拡大を進め、公共工事のDXを推進



魅力発信

「安らぐまち」の実現

◆ 建設業の魅力発信

- イベントやホームページ等を活用した情報発信
 - ・ ポータルサイト「ケンセツ男子・ケンセツ女子」の運営
 - ・ イベント等での官民連携による建設業PRブースの出展



02 主な事業

ドローンの活用

〔公共工事関係部署のDX推進事業〕

2百万円



ドローンを操縦できる市職員を育成！

日常点検に必要なドローンを配備！

ドローンを活用して
異常箇所を迅速に発見！
事故等の発生を未然に防止！

i-Constructionの推進等

〔i-Construction推進事業〕

〔公共工事関係部署における「しごと改革」推進事業〕

2百万円



建設工事にICT技術を活用する
「i-Construction」を推進して、
建設業の生産性を向上！

研修や講演会・見学会を開催し、
市内業者・市職員を対象に
ICT化に向けた人材を育成！

WEB環境の確保

建設業の魅力発信

〔明日の公共事業を支える人材確保・育成事業〕

1百万円



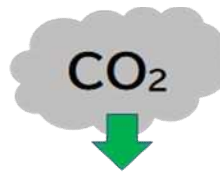
まちをつくる。
くらしをつくる。
みらいをつくる。

新

脱炭素の推進

〔公共工事におけるグリーンスチール試行活用事業〕

1百万円



工事で使用する鋼材の一部に、
低CO₂のグリーンスチールを活用！

カーボンニュートラルの実現に貢献！

持続可能な建設業の実現

Vision② 公共工事の適正執行に向けて

01 技術監理局の取組み 「安らぐまち」の実現

- 設計単価及び設計積算基準等を適時改定し、急激な物価変動等にも対応するとともに、**建設材料試験の実施**やパトロールによる**安全指導**を行うことで、公共工事の適正な執行に努める。

02 主な事業

設計単価等の適時改定

〔技術管理関連業務〕〔土木資材単価調査業務〕

63百万円



設計単価、積算基準等を適時改定！

適正な工事単価の設定！

工事現場での安全性確保

〔公共工事安全対策強化事業〕

1百万円



現場パトロールによる
安全指導を行い、
安全性を確保！

建設材料試験の実施

〔建設材料試験場管理運営事業〕〔建設材料試験場維持管理業務〕

12百万円

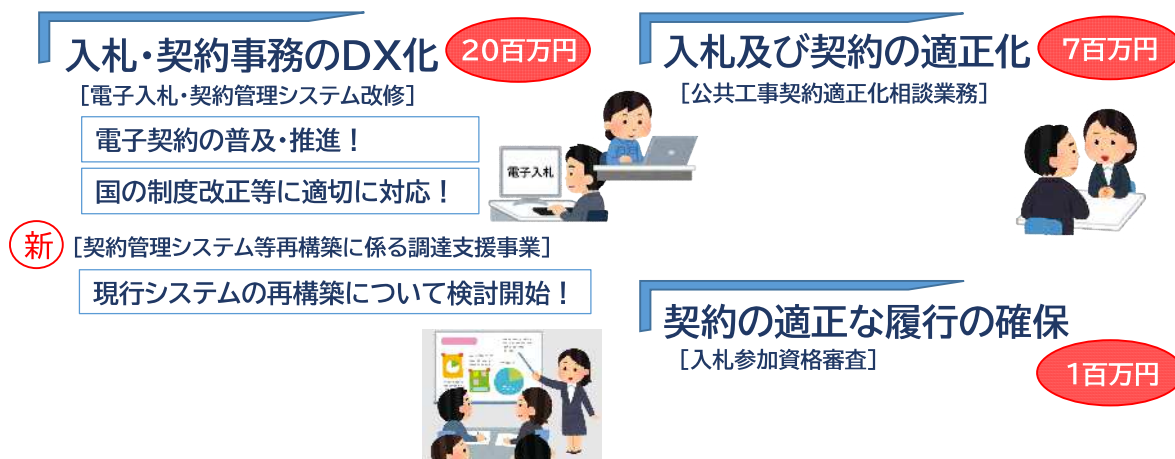


公共工事の適正執行

01 技術監理局の取組み 「彩りあるまち」の実現

- 社会情勢の変化に応じた契約制度の企画・立案を行い、入札参加資格の審査や公共工事適正化相談等の業務を通じ、公平・公正な入札及び契約に努めるとともに、入札・契約事務のDXを推進し、効率化や適正化を図る。

02 主な事業



透明性のある公平・公正な契約の執行

3 主な事業

「稼げるまち」の実現

●稼げる「産業」をつくる

・i-Construction推進事業

1百万円

「i-Construction」の推進・普及拡大による建設業の生産性向上を目指し、受発注者の「i-Construction」に関する技術力の向上を図る。

新規 公共工事におけるグリーンスチール試行活用事業

1百万円

2050年までのゼロカーボンシティ実現のため、また、「北九州市産業振興未来戦略」に基づき産業界の革新的な脱炭素の取組みを促進するため、本市公共工事において、製造過程の温室効果ガス排出量を大幅に削減した鋼材である「グリーンスチール」の試行的な活用を行う。

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「空間」をつくる

・電子入札・契約管理システム改修等経費

11百万円

工事積算から契約・検査までの一連の手続きのDX推進により、企業と市の双方の契約事務の効率化やコスト削減を図る。

新規 契約管理システム等再構築に係る調達支援業務

9百万円

企業と市の双方の契約事務の更なる効率化を目指し、契約に関連するその他の業務システムとの連携も視野に入れた現行システムの再構築を行うため、その設計に係る調査、検討、見直し等を行う。

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

・公共工事関係部署のDX推進事業

2百万円

ドローン操作ができる職員の育成により、迅速かつ効率的な公共施設や社会インフラの老朽化対策等を実施する。

・明日の公共事業を支える人材確保・育成事業

1百万円

公共事業を支える建設業の担い手不足が懸念されるため、ポータルサイト「ケンセツ男子・ケンセツ女子」や建設業の仕事体験・現場見学会の開催等によって建設業の魅力を発信し、将来の公共事業を支える人材の確保・育成につなげる。

・公共工事安全対策強化事業

1百万円

公共工事での事故を抑制するため、公共工事パトロール隊による安全パトロールを充実させることで、現場の安全性を高める。

【問合せ先】
技術監理局 技術企画課
鈴木（課長）、大場（係長）
TEL 093-582-2043